

# 施策24 道路ネットワークの構築

### 施策の目指す姿

駅などの拠点を結ぶ道路ネットワークの構築により、本市の拠点間の交通の利便性の向上と安全性が確保されています。

### 施策の現状

本市の都市計画道路については、平成29年度に狭山市駅上諏訪線が開通したことにより、鵜ノ木方面から狭山市駅へのアクセスが向上しています。これに続く都市計画道路として、狭山市駅加佐志線、笹井柏原線の整備が進められており、さらに、狭山市駅東口土地区画整理事業による整備効果を高めるため、狭山市駅加佐志線に繋がる路線の整備についても、事業化に向けて取り組んでいます。

その他の都市計画道路では、令和元年度に東京狭山線が全線開通し、道路ネットワークを形成する主要な幹線道路の整備が推進されています。

### 施策の課題

- 道路ネットワークを構築するため、都市計画道路などの整備の推進が必要です。また、都市計画道路や拠点へのアクセスを向上させるため、一般市道の整備も必要です。

### 主なとりくみ

#### (1) 都市計画道路の整備

- 狭山都市計画道路整備計画に基づき、狭山市駅加佐志線、笹井柏原線の整備を推進して周辺地域の土地区画整理事業の整備効果を高めるとともに、同計画の見直しを見据え、土地利用転換構想の推進に寄与する路線の更なる整備に取り組み、道路ネットワークの構築を推進します。
- 県が整備の主体となる都市計画道路については、市が整備する都市計画道路の施行に併せた道路ネットワークの形成について連携して取り組んでいきます。

#### (2) 都市計画道路などを補完する一般市道の整備

- 都市計画道路を補完する一般市道や駅などの拠点到繋がる路線については、拡幅などの整備を推進します。

## 施策の成果目標

項目	実績値	目標値
	令和元年度	令和7年度
都市計画道路の整備率 (規格整備延長÷計画延長 63,525m) (累計)	69.7%	73.4%

## 市民・団体・事業者などに期待する協働による行動

- 道路整備の効果への理解を深めましょう。

## 関連するSDGsのゴール

- ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ゴール11 住み続けられるまちづくりを
- ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう



狭山市駅上諏訪線の開通（平成30年3月）